

# 再生材マットレスフロアマーク



清掃用品製造・販売の  
日之出（愛知県豊橋市、  
松本百合子社長）は再生  
ペットボトル繊維と合成  
ゴムを接着剤を使わず一  
体化したレンタル用玄関  
マットを開発した。写  
真。全体重量の三五％に  
再生ペット繊維を使い、  
同マットで初めて「エコ

## 豊橋の日之出 接着剤無し、軽く

マーク」の認定を受けた。環境配慮型の製品の購入を推進している大手企業や官公庁をにらみ、レンタル業者向け販売に力を入れる。

商品名は「ECOヒューレ」。従来のマットは合成ゴムと繊維素材の基布の間に液状の接着剤を利用、乾燥させ一体成型している。作業には大量の熱量を必要とする。

同社は七十度以下で溶ける特殊な繊維を基布の下部に薄く広く押しつけ、これを接着剤の代わりにする工法を開発。接着剤は一平方メートルあたり一キログラム以上必要だったが、新工法で使う綿は四十キログラム程度で、製品の軽量化にもつながった。二週間に一度のペースで洗濯しても、五十回以上の洗濯に耐えられるという。